



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2014～2015年度 RI会長 ゲイリー C. K. ホアン
RIテーマ ロータリーに輝きを

クラブテーマ「感謝の心で出席しよう」会長 矢岸貞夫

副会長 鈴木政則 幹事 小林 勝

第1227回 例会
2015.4.24(金)晴

司会:岡 良森君 指揮:山口辰哉君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ



例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 矢岸貞夫君

皆さんこんにちは、先日、次年度2014年～2015年度地区研修、協議会が山梨(セレス甲府本館)に於いて野口ガバナーエレクトのもと会員900名が参加して行われ、開会点鐘、本会議で次年度の役員が紹介されました。我がクラブから第2分区山本良一ガバナー補佐が紹介され、その後、分科会、次年度の方針、計画が決まり、全体会議で各委員長からの発表、閉会点鐘で16:00に終了しました。せせらぎ三島ロータリークラブから11名が参加して下さり、内田君の会社のバスを利用しました。運転して下さいました内田さんにお礼を申し上げます。ご苦労様でした。

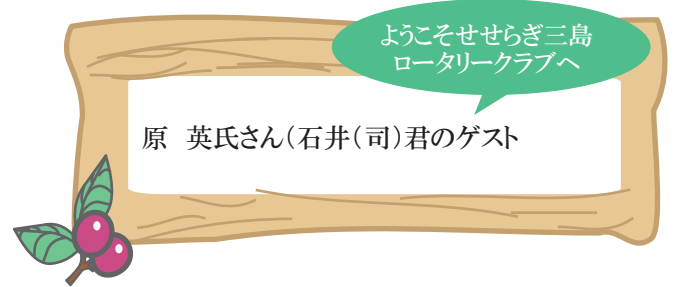
また、4月25日(土)米山梅吉記念館に於いて春季例祭が行われます。

※ 14:00 開会、来賓、東京ロータリークラブ岡崎由雄パスト会長、岡本一八2620地区ガバナー

※ 14:35～16:00 記念講演、講師に橋本敬之氏(NPO法人伊豆学研究会理事長)による演題「里はまだ夜深しー江川英龍の時代」

※ 16:10～16:40アトラクション、混声アンサンブル、コーラルカディア

※ 懇親会の後、17:40 閉会の予定です。
時間の許す方は是非米山記念館に足を運んで下さい。
宜しくお願い致します。



出 席 報 告				
	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	21/37	56.76%	31/37	83.78%
今回	27/37	72.97%	会員総数	39名
欠 席 者		あなたが見えなくて残念でした。		

大房君、勝又君、小島君、篠木君、杉山(隆)君、鈴木(真)君、土屋君、望月君、山田君、渡邊君

おめでとう

会員誕生日 4月7日 仲原実圭君
4月28日 遠藤修弘君
4月29日 石井邦夫君

スマイルボックス

仲原実圭君:50歳の誕生日のお祝いをしていただきありがとうございます。すみません、本日早退します。

石井司人君:今日のゲスト、原様です。気軽なクラブと本人に紹介してあります。是非よろしく、ご案内をお願いします。

石井司人君:連休明けから猫祭りの実行委員長が28年ぶりに回ってきたら、町長と町の都市交流メンバーとで5月10日のベルギーのイーブルの猫カーニバルへ行って来ます。

服部光弥君:大房まさる、3期目の挑戦です!大変多くの皆様の力添えに感謝します。26日の投票よろしく願います。



地区研修・協議会報告

次年度会長 鈴木政則君

4/18、地区研修・協議会が甲府RCのホストでセレス甲府アピオで開催されました。当クラブから地区役員を含め11名で参加をいたしました。

次年度RI会長ラビンドラン氏のテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。RI会長がおっしゃっている様に、私たちは生まれると同時に色々なものを授かります。まず最初に命です。家族・愛情・健康・教育を授かり、学びを通じて才能と能力を授かります。そして、親や兄弟・友人・配偶者・子供など、どれも私たちに授けられたプレゼントです。人生において、たくさんのプレゼントを授けられた私達に、どの様な恩返しができるのでしょうか。私達ロータリーアンにできる事は、その授けられた能力を最大限に発揮し、ロータリーという場を通し、積極的にクラブ運営や委員会活動に取り組んでいく事ではないでしょうか。

野口ガバナーエレクトの行動計画

楽しもう ロータリー
仲間を増やそう

部会では、内藤増強委員長より説明がありました。地区目標の第1に、会員増強があげられました。地区内会員の最大数は、1995年度4609名でした。2015年2月現在は、静岡側が2250名・山梨側が772名合計3022名です。地区の会員増強の目標は、49名以下のクラブは純増1名以上、50名以上のクラブは純増2名以上です。毎年6月は、魔の6月といい多くの会員が退会します。各クラブで退会者が出ない様に努力しましょう。しっかり活動できるクラブであり続けるには、5年後、10年後のクラブをイメージし、若い世代を拡大してまいりましょう。

依田広報・IT委員長より説明がありました。地区目標の第2に、ロータリークラブ・セントラルの利用です。いよいよ避けて通れなくなりました。会員増強目標、財団寄付目標の紙ベースの書類は廃止になりました。今年度はロータリー情報満載のロータリークラブ・セントラルの利用を特にお願います。具体的には、国際ロータリーからの要望として、会員入退会の管理、会員増強目標、ロータリー財団寄付目標設定など、My Rotary の活用が義務づけられました。

2015年7月から ロータリーの特別月間が変わります。

職業奉仕部会

加藤正幸君

職業奉仕の目的・

- ・職業上の高い倫理基準・
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識・
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事・

シカゴクラブの定款・

- ・本クラブ会員の事業上の利益の増大・
- ・通常の社交クラブには随する親睦及びその他必要とする・

事業の推進・

ロータリークラブはボランティア活動でなく、奉仕活動を通じて各メンバーが仕事の利益につながることを目的であると理解しております。・

国際奉仕部会

山口雅弘君

ロータリークラブを取り巻く環境は変わってきている。ロータリー自身も変わらなければならない。国際奉仕委員会は新年度、国際奉仕事業に際しいかに多くのクラブが参加し、そしていかに質の高い事業を行うかを考え取り組んでいく。その中心として4つの項目を行います。

1、分区政の拡充・11分区すべてに浸透させていく

ガバナー補佐の協力の元、コンスタントに11名の交換留学生が出せる体制づくりを行う。

2、国際奉仕活動の啓蒙活動を積極的に行う

4/12青少年交換担当者会議の実施

8/30国際奉仕事業成果発表会を御殿場で開催。

*国際奉仕事業の素晴らしさを知ってもらいたい。

ロータリー財団部会

兵藤弘昭君

公益財団法人ロータリー日本財団は、ロータリーの奉仕の理念に基づき、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを目的としています。

公益財団法人ロータリー日本財団は、国際ロータリーのロータリー財団の協力財団です。2009年6月11日に一般財団法人として設立され、2010年12月24日、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)第4条に基づき、内閣総理大臣より公益財団法人の認定を受けました。

本年度目標

財団への理解を深めてもらう「世界で良いことをしよう」

USD150/人・年「ゼロクラブゼロ」

ロータリーカード取得の推進

ベネファクター「各クラブ1名以上」

地区補助金、グローバル補助金の活用に期待

新会員部会

原 兄多君

研修は2部構成で、1部は渡邊脩助パストガバナーと志田洪頭パストガバナーの講演、2部はロータリー6つの重点分野についてのDVD上演でした。

1部では、職業奉仕と社会奉仕の違い、職業奉仕がロータリーの基本であること、ロータリーモメント、ロータリーバッジの有益性等について講演をいただきました。

2部では、平和と紛争、疫病と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展、について学びました。

